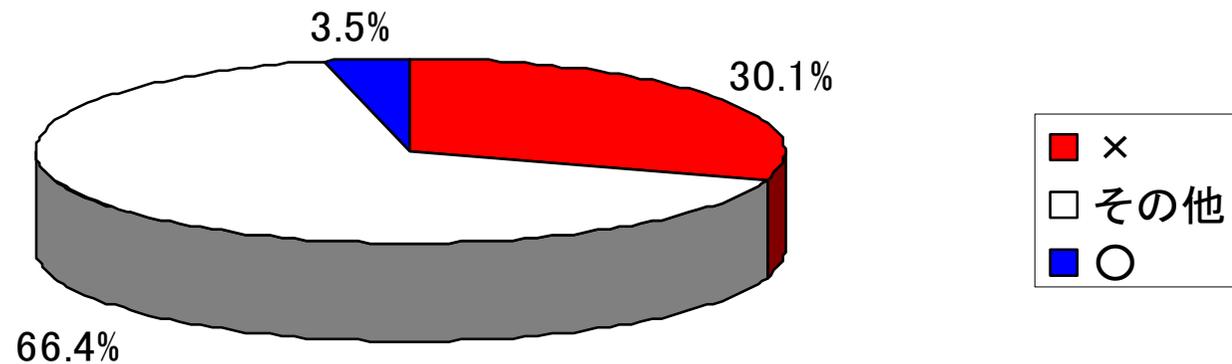


2008年6月24日

新入社員の愚痴

1.約3割が不安・不満・鬱を感じる

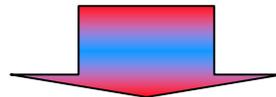
不安・不満・鬱に感じている人の割合



2-1.愚痴の具体的な内容

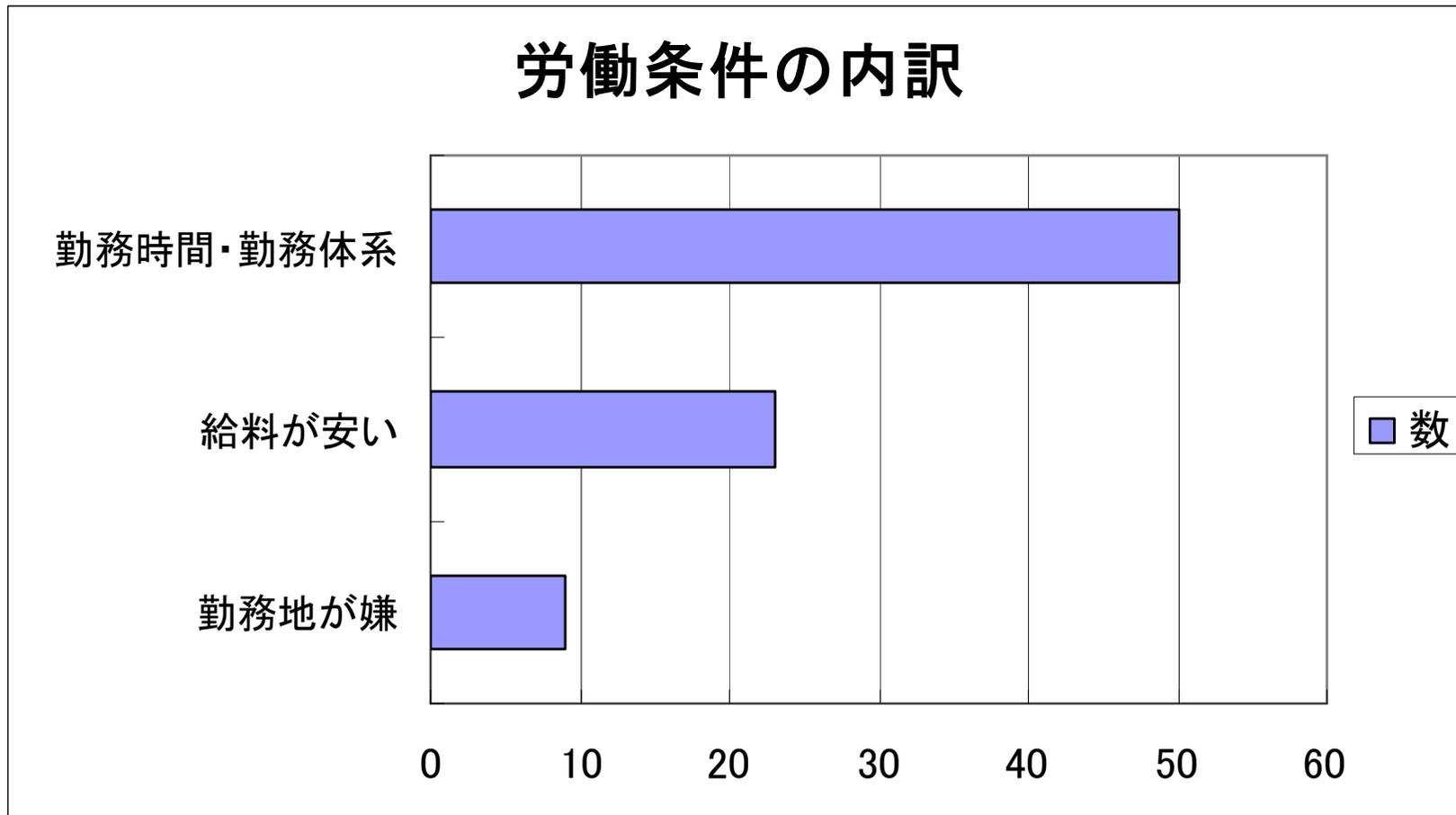
主な愚痴

具体的な内容	数	具体的な内容	数
サラリーマンとして働くのが嫌	105	死にたい	24
労働条件	81	人間関係	21
辞めたい	66	飲み会が嫌	19
仕事ができない	66	会話力がない	15
仕事内容が嫌	63	仕事がもらえない	8
上司関連	55	自分のいる会社が嫌	8
ストレスによる体の不調	30	その他	40



サラリーマンは大半の愚痴になる要素に耐えなければならない

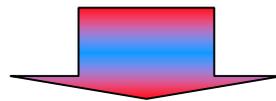
2-2.労働条件



2-3.危険度

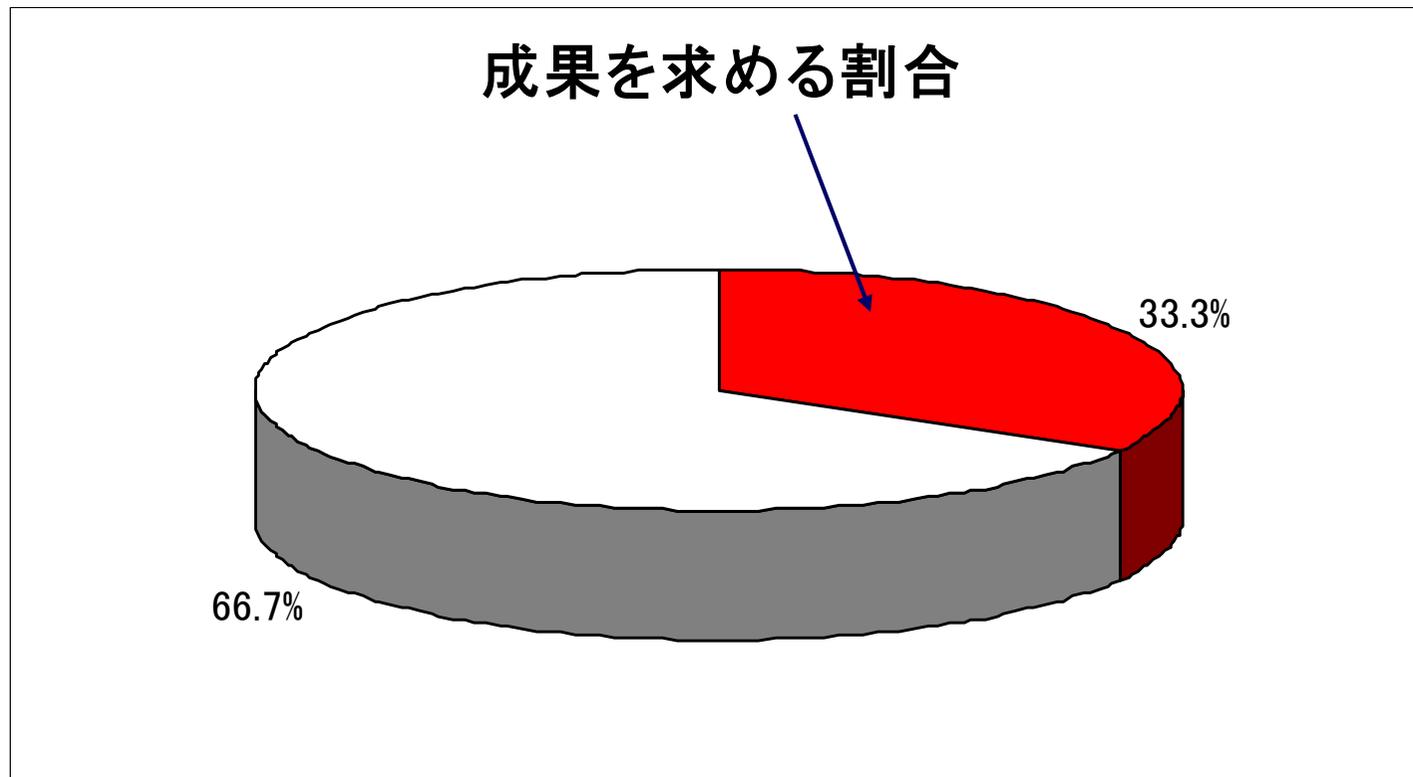
危険度チェック

危険度	内容	数
3	死にたい	24
2	辞めたい	66
1	嫌だ	105

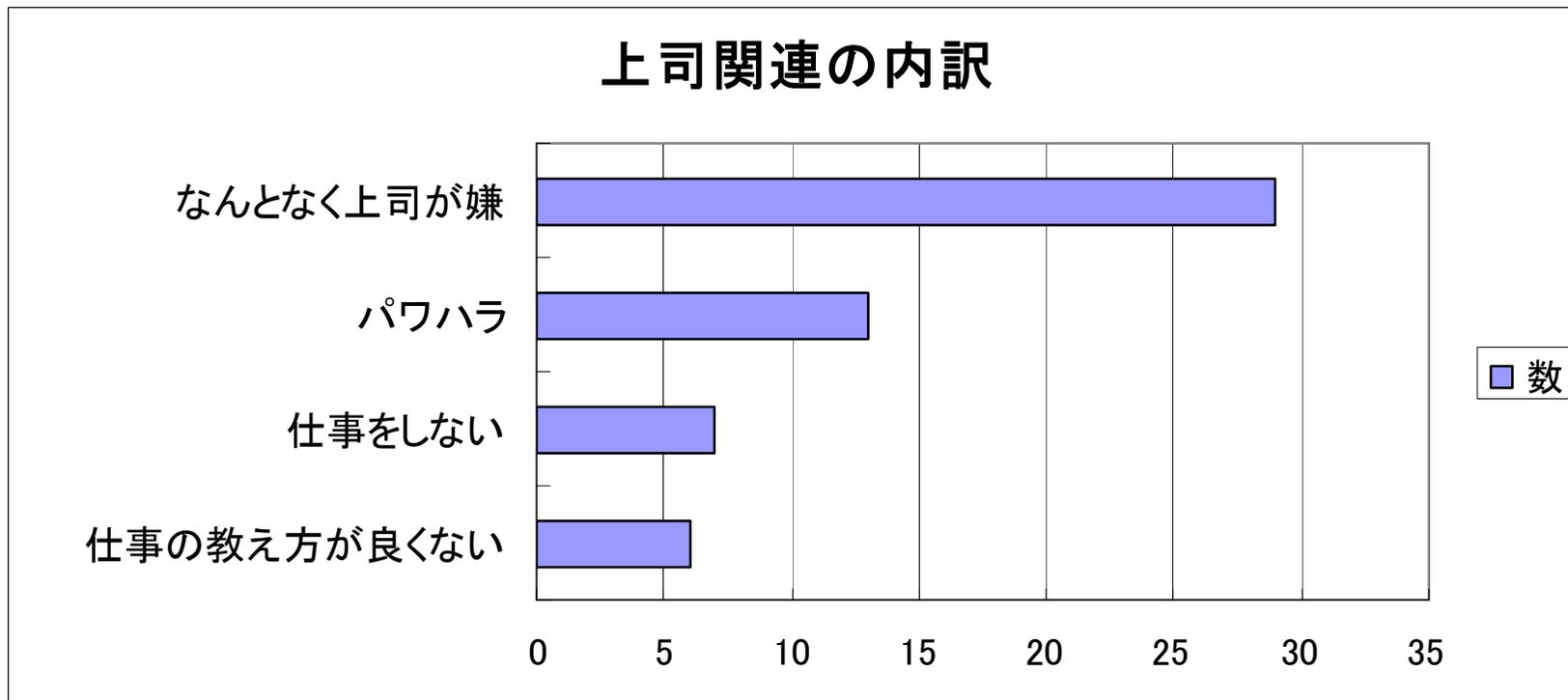


5%近くの人が危機的状況に陥っている

2-4.仕事関係について



2-5.上司関連



2-6. その他詳細(主なもの)

人間関係



嫌な人とも付き合わなければならない

飲み会が嫌



先輩社員に気をつかわなければならない

会話力がない

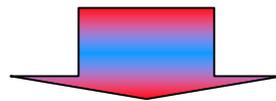


敬語・電話対応が難しい

3-1.会社・上司への要望

主なもの

内容	数
即成果を求めないでほしい・仕事をしっかり教えてもらいたい	38
上司関連	14
労働条件	12
仕事内容	8
飲み会について	4



労働条件も大事であるが、良い上司に恵まれ、じっくり仕事を教えてもらいたい

3-2. 即成果を求めず、仕事を教えて

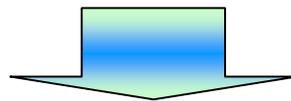
内訳

内容	数
上司・会社は無理な要望(ノルマ)を押し付けないでほしい	11
即戦力ではなく、しっかりと育成してほしい	11
上司にしっかりと仕事を教えてもらいたい	11
質問しやすい環境を作ってほしい	5

3-3.労働条件

内訳

内容	数
もっと休みがほしい	5
長時間労働・休日出勤を改善してほしい	4
給与を上げてほしい	3



- ・労働時間が短くし、休みを増やしてほしい
- ・サービス残業をなくしてほしい

3-3.労働条件

年間労働時間(推定)

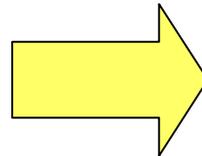
国・地域	時間
日韓	2300
米英	1900
欧米諸国	1600

※しんぶん赤旗・日本の人事部・労働力統計要覧を参考に作成

年間休日日数(推定)

国・地域	時間
韓国	105
日本	110
米英	130
欧米諸国	140

※しんぶん赤旗・日本の人事部・労働力統計要覧を参考に作成



日本は労働時間が長く、休日日数が少ない

3-4. その他詳細(主なもの)

仕事内容

- ・自分がやりたい(向いている)仕事をしたい
- ・無駄な雑用をやらせないでほしい

飲み会について

- ・無駄な飲み会をなくしてほしい
- ・飲み会は同期だけがいい

3-5.その他

- ・仕事をたくさんやらせてほしい
- ・プレッシャーをかけないでほしい
- ・自分の意見を聞いてほしい
- ・挨拶を無視しないでほしい

4.まとめ

一度失敗するとやり直しできない日本社会が問題

会社を辞めてしまうと、転職活動が大変である
ので、フリーターやニートに陥る可能性あり

長期間にわたり、サラリーマンとして働くことにより、
ストレスが蓄積

- ・仕事を教えてもらえずに成果を求められる
- ・上司に気がつかう
- ・休むことなく長時間継続する

日本社会(日本の会社)
と若者の考え方が異なるので、会社と新入社員
が歩み寄る必要性

4.まとめ

儲かれば、手段を選ばない会社の存在

サービス残業

成果主義

日本の会社の教育方法と効率よく結果を出す方法との乖離

仕事を教えてもらっていないのに成果を求められる

上司との関係が大変

パワハラ

どんな人でも付き合わなければならない

会話力がない人(社会不適合者)が多い

・社会・会社で求められている能力と学校教育で養われている能力が異なる
・会話力がなくても仕事ができる職種の存在を求める